［お知らせ］第 3 回若手研究支援フォーラム

学術委員会　若手による若手の研究参画促進に関する検討班

若手が研究に取り組むきっかけやヒントを得ることを目的として，研究経験を共有するとともに研究活動に必要な基礎知識を学ぶ「第 3 回若手研究支援フォーラム」を開催します. 現在研究に取り組んでいる方はもちろん，これから研究を始めたい方や研究に興味はあるものの何から始めればよいかわからない方にも気軽にご参加いただける企画となっています．多くの皆さまのご参加をお待ちしています.

日時　　：2026 年 12 月 23 日（水）18：00～20：00
会場　　：ビデオ会議システム Webex を用いた Live 配信（Webex に接続可能な PC，タブレット等を事前にご準備ください.）
開催形式：Web 開催
定員　　：100 名（先着順，特に若手の皆様の参加を歓迎します.）
参加資格：不問
参加費　：無料
申込期間：2026 年 11 月 20 日（金）～12 月 20 日（日）
申込方法：会員システム『RacNe（ラクネ）』にログインしてお申し込みください.
プログラム　　：　　司会　金沢医科大学病院　西郡　健太

18：00～19：00　　若手技師による研究経験談

1）日常業務の疑問から始める臨床研究　公立館林厚生病院　鈴木　智也
2）これまでの研究の歩みについて　旭ろうさい病院　戸澤　武志
3）研究って何から始める？ 大学院生として研究に取り組んだ 2 年間
大阪大学大学院　栗本　徹大
4）研究が私にくれたもの―学会発表・論文投稿から学んだ研究意義―
東邦大学医療センター大森病院　西脇　晶哉
5）研究を始めたきっかけと，続ける中で学んだこと
福岡国際医療福祉大学　清水　陽一郎
6）研究からつながる縁　安城更生病院　江原　勲

19：00～19：45　　ミニレクチャー

1）研究を始めるための論文の探し方・読み方　　群馬県立県民健康科学大学　丸山　星
2）研究テーマの見つけ方～日常業務に潜む研究のタネ～NTT 東日本関東病院 矢島 圭祐
3）解析時に困らないデータ収集の設計方法について　　熊本大学病院　川俣　祐貴

19：45～20：00　質疑応答

問合先:富山県立中央病院　画像技術科　廣澤　文香 E-mail　ayakhiro@yahoo.co.jp